

学校教育目標

わくわくトライ 大口台

- 自分の生き方を創る子【自立・解決】 自分にとって価値ある生き方を見いだしていけるようになります。 [徳]
- たくましく生きる子【共生】 生命あるものを大切にし、相手の気持ちを考えて行動できるようになります。 [体]
- 個性豊かに生きる子【学び合い・個性】 共に学び、認め合い、よさや可能性を十分に発揮し、伸ばしていけるようになります。 [知]
- 大口のまちに生きる子【生活】 まちを愛し、まちから学び、地域社会に働きかけるようになります。 [公][開]

中期学校経営
取組目標

- 学校教育目標を実現するために「活力と魅力あふれる大口台小学校づくり」を目指します。
 - ・ 全教職員が学校経営に主体的に参加し、活力と魅力あふれる学校づくりを推進します。
 - ・ 家庭・地域・関係機関との連携を図り、開かれた学校づくり、安全安心の学校づくりを進めます。
 - ・ 望ましい人間関係のもと「わかる授業」「楽しい授業」を目指します。
 - ・ 計画的な健康教育の実践を図ります。

小中一貫教育の
取組

- 9年間で育てる子ども像
 - ・ 授業に積極的に参加し、言語による適切な表現力と確かな知識及び技能を身につけようとする。
 - ・ 礼儀正しく自律的で、善悪の判断ができ、友人への思いやりを行動に表せる。
 - ・ 地域社会に暮らす者としての自覚と責任をもち、感謝する心を表現できる。
- 自校の具体的取組
 - ・ 学んで考えたことを表現する力を育成することで、確かな学力の向上を図る。
 - ・ 児童・生徒交流日の活動内容を充実させ定着させる。
 - ・ 安心で安全な学区づくり推進のため、学家地連事業を充実させ、定着させる。

神奈川中学校ブロック
大口台小学校
白幡小学校

確かな学力

- 基礎学力の向上を図る。
- 楽しい分かる授業を展開する。
- 子ども一人ひとりに応じた指導を充実させる。
 - ・ 研究会へ参加したり校内研修で指導法を学び合ったりしながら授業研究の推進を図る。
 - ・ 漢字・計算などスキルタイムの充実を図る。
 - ・ 学習習慣の定着を図るために家庭との連携を行う。

豊かな心

- 道徳の授業の充実を図る。
- 各教科等の授業を含む様々な教育活動において、自他を大切にしている心や態度を育てる。
 - ・ 道徳の授業公開を全学級で行う。
 - ・ たてわり活動の充実を図る。
 - ・ 保護者・地域・商店街・盲特別支援学校などとふれあう活動の充実を図る。

健やかな体

- 体育・健康プランの充実を図る。
 - ・ 体力テストの結果を家庭と共有し、連携して体力の向上、生活習慣の改善を図る。
 - ・ R-PDCA サイクルに基づき、学校保健委員会を運営する。
 - ・ 専門家の強みを活かして学校保健活動の展開を図る。

安全指導

- 災害や事件事故発生時の対応について教員の共通理解を図ると共に、児童の防犯・防災意識を高める。
 - ・ 避難訓練、はまっ子安全教室、防犯教室を実施し、児童が避難の方法や自分自身で身を守る方法を知り、防犯・防災の意識がもてるようにする。
 - ・ 防犯研修を行い、教員の防犯に対する理解を深めると共に、職員会議で危機回避の仕方の共通理解を図る。

地域連携

- 「大口のまちに生きる子」の実現に向けて、地域・近隣の学校と連携して交流を推進し、教育活動の充実を図る。
 - ・ 盲特別支援学校、地域、商店街と積極的に関わり、良好な関係づくりに努める。
 - ・ 学校だより、HP等を通じて、保護者、地域への情報発信に努める。

児童指導

- 全教職員が共通理解のもと、コミュニケーションを大切にして、いじめの防止・早期発見に努めるようにする。
 - ・ 携帯電話など子どもを取り巻く課題について情報を収集し、指導を行っていく。
 - ・ 講師の定期的な訪問による指導・助言を受けながらY-Pアセスメントを実施する。

いじめへの対応

- 「いじめは絶対に許されない」という強い意識を全教職員に徹底し、日常の教育活動に反映させる。
- 道徳教育、人権教育の充実を図る。

特別支援教育

- 特別支援教育の必要な児童に対する教育の充実を目指す。
 - ・ 定期的に情報共有を行い、共通理解を図る。
 - ・ 関係機関との連携を図ったり、校内研修を行ったりして指導実践に取り組む。

人材育成
組織運営

- チーム力を生かし、学校経営の様々な諸活動に対して、複数体制かつ組織的にあたる。
 - ・ 学年主任会議を定期的に開催する。
 - ・ メンターチームを組織して、指導力向上を図る。
 - ・ 学年研の充実を図る。
 - ・ 校内研修を計画的に実施する。